

平成 20 年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成 20 年度当初予算額 765,000 千円

後期高齢者医療特別会計は、平成 20 年度からスタートする後期高齢者医療に関する歳入歳出について、新たに予算編成したものである。歳入のうち現年度分保険料 350,400 千円は、収納後、広域連合に納付する。歳出の主なものとしては、広域連合納付金 746,895 千円で、保険料と療養給付費負担金である。療養給付費負担金については、公費市負担分 1/12 であり、本年度に限り平成 20 年 4 月診療分から平成 21 年 2 月診療分までの 11 か月分を計上した。

2. 歳 入

- (1) 保険料は、350,400 千円を計上した。

内訳は、現年度分特別徴収保険料に 281,785 千円、現年度分普通徴収保険料に 68,615 千円を計上した。保険料は、75 歳以上（一定の障害のある方は 65 歳以上）の被保険者の均等割額 32,400 円と所得割率 6.16%との合計額で、限度額は 50 万円である。

- (2) 繰入金は、一般会計繰入金として 414,596 千円を計上した。

内訳は、事務費繰入金に 18,101 千円、保険基盤安定繰入金 85,366 千円、療養給付費繰入金に 311,129 千円を計上した。

- (3) その他の収入は、諸収入に 4 千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、12,193 千円を計上した。

内訳は、一般管理費として 9,687 千円、徴収費として 2,506 千円を計上した。

- (2) 広域連合納付金は、746,895 千円を計上した。

内訳は、保険料納付金に 435,766 千円、療養給付費負担金に 311,129 千円を計上した。

- (3) その他の支出は、諸支出金に 1 千円、予備費に 5,911 千円を計上した。

平成20年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 保 険 料	350,400	45.8 %				
2 繰 入 金	414,596	54.2 %				
3 諸 収 入	4	0.0 %				
合 計	765,000	100.0 %				

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	12,193	1.6 %				
2 広 域 連 合 納 付 金	746,895	97.6 %				
3 諸 支 出 金	1	0.0 %				
4 予 備 費	5,911	0.8 %				
合 計	765,000	100.0 %				